

地域ケア推進会議 報告書

【医療・介護連携に関する場合のみ】

提出日	2023.3.1
作成 高齢者支援センター	町田3
作成者	田中 一恵

1.開催日時	2023年 2月17日	金	19:00	～	21:00
2.会場	オンライン				
3.主催センター	町田1 ・ 町田2 ・ 町田3				
4.参加人数	96人				
5.参加者内訳	<input checked="" type="checkbox"/> 高齢者支援センター 15人		<input checked="" type="checkbox"/> 医療と介護の連携支援センター 1人		
	<input checked="" type="checkbox"/> 医療関係者 42人(うち、医師 4人)		<input checked="" type="checkbox"/> 介護事業者 39人		
	<input type="checkbox"/> 民生委員 人	<input type="checkbox"/> 老人会 人	<input type="checkbox"/> 住民 人		
	<input type="checkbox"/> 町内会自治会 人	<input type="checkbox"/> 警察 人	<input checked="" type="checkbox"/> 行政 3人		
	<input type="checkbox"/> その他 ()				
6.開催テーマ	今取り組むべきフレイル予防について考える「身近な人にフレイルを伝えていこう」				
7.地域課題	<p>(1) 課題設定の背景</p> <p>新型コロナウイルス感染症の長期流行に起因する外出自粛とその長期化、また、感染症への心配・不安による地域活動の縮小等により、フレイル進行が懸念される。社会活動が回復しつつある今、フレイル予防の啓発を強化する必要がある</p> <p>(2) 検討した地域課題</p> <p>2020年2月～新型コロナウイルス感染症流行に伴い、引きこもりがちな生活・社会活動の縮小・地域交流の場の消失し、高齢者のフレイル進行が懸念される状況が続いている。コロナ感染以前からあった課題だが、感染流行を経てより、その重要性が高まっている。感染対策を行いつつ、高齢者自らがフレイル予防に取り組める地域作りが必要である。</p>				
8.会議の内容	<p>高齢者にフレイル予防の大切さを伝えるためのツールとして作成した町田圏域版フレイル予防リーフレットを活用し、医療介護従事者が業務で接する対象者へ直接働きかけができるようになることを目標とし、そのために必要な今後の取り組みについて検討するため以下の内容で会議を行った。</p> <p>① 医療介護従事者がフレイルについての正しい知識を理解・確認するため、町田圏域版フレイル予防リーフレットへ寄稿いただいた各専門職より講話。</p> <p>② 参加者に対して行ったフレイルに関する地域での取り組みや現状についての事前アンケート調査結果を報告し、参加者間で共有を行った。</p> <p>③ 参加者間で町田圏域版フレイル予防リーフレットの内容を共有し、今後の地域住民への普及啓発のために行う取り組みについて意見交換や協議を行った。</p>				
9.課題に対する対応策・今後の地域での展開	上記②③で収集した意見や情報をもとに町田圏域版フレイル予防リーフレットへ改善を施すとともに、圏域内においてリーフレットを活用した取り組みの展開を図っていく。				